

# 平成28年度 道徳全体計画

教育関係法規	
日本国憲法	教育基本法
学校教育法	学校指導要領
東京都目標	
練馬区目標	
人間尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で知性と感性に富み、人間性豊かな子供の育成を図る	

学校の教育目標
豊かな人間性と自ら考え、主体的に判断して行動できる力の育成を目指し、次のとおり教育目標を定める。
○ 健康で自主性に富み、実行力のある生徒
○ 自由と責任を重んじ、規律ある生活を送る生徒
○ 仕事と勉強にうち込む生徒
○ 自分や友達を大切にし、よい集団を育てる生徒
◎ 国際的な視野をもち、人との共生を図る生徒

現代社会の課題
・個人の利害損得の優先
・他者への責任転嫁、責任感の欠如
・物や金銭など物質的な価値の優先
・夢や目標に向けた努力の軽視
・目先の利便性や効率性の重視

生活指導の重点
・時と場にふさわしい良識ある服装・態度がとれるようにする
・学校の集団生活を通して、社会規範を育成する
・学校と家庭、地域との連携を図り、生徒の健全育成に努める
・環境美化に努める心の育成
・教育相談機能の充実

道徳の指導の重点
・教科化に向け、アクティブラーニング、特にグループワークやディスカッションを多く取り入れ、自他を肯定的にとらえ、それぞれのよさや個性を見出し伸ばしていく姿勢を育てる
・勤労の尊さや意義を理解し、職業についての正しい考えを育て、公共の福祉やボランティアに尽くそうとする態度を育成する
・教師と生徒および生徒相互の信頼関係を醸成して、互いの人格を尊重し、あらゆる偏見や差別、いじめ等をなくし、正義感と思いやりの心をもって考えの違う相手とも共生できる生徒を育成する
・かけがえのない自他の生命の大切さを自覚させ、生命を尊重する態度を育成する
・法やきまりについての意義をわきまえ、社会の秩序と規律を自ら高めようとする意欲を育てる
・学校や地域社会の一員としての自覚を持ち、郷土意識や地域社会に対する連帯感を育み、郷土の発展に努める態度を育てる

生徒の実態
・集団生活のきまりを守り、生徒会活動、学校行事、部活動に積極的に取り組む生徒が多い
・学習に対する意識がおおむね高い
・生活体験や人間関係が希薄になりつつある

保護者の願い
・いじめのない学校生活
・授業規律の整った、工夫ある授業

特別活動での道徳教育	学級活動
	・望ましい人間関係の形成
	・集団生活の向上
生徒会活動	
・学校の一員として、よりよい校風をつくる自発的、自主的な態度の育成	
・JRC での活動を通してのボランティア精神の育成	
学校行事	
・運動会や合唱コンクールなどの行事を通して、集団への所属感や連帯感を高め、自主性や協調性、思いやりの心を養う	
・校外学習などの体験的な活動を通し、道徳的实践力を身に付ける	

家庭・地域との連携
・保護者会・授業参観・懇談会の活用
・学校・学年・学級より等の広報活動
・道徳公開講座への参加の呼びかけ
・道徳教育への共通理解・共通実践の推進
・地域の三小中学校との連携した課題改善カリキュラムの作成

各学年の道徳教育の重点
第1学年「よりよい規範意識の育成」
・基本的生活習慣を身に付ける
・集団の一員として、協力・奉仕の精神を養う
・集団生活の中で、様々な価値観、個性を互いに認め合い、よい人間関係を構築する態度を育てる
第2学年「集団生活の向上」
・思いやりの心、感謝の心を持つ生徒を育て、互いを尊重して共に生活できる力を養う。
・豊かな体験を通して、勤労の喜びや尊さを学ぶ
第3学年「生命を尊重する心を育てる」
・生命尊重の意識を高め、心身の健全な育成を図る
・進んで社会に貢献しようとする意欲と態度を養う
・自己のよさを見出し、よりよい生き方を追求する

道徳の時間の指導
◆道徳的価値に基づいた人間の生き方への自覚を深め、道徳的実践力を育成する
◆よりよい生き方について、生徒が語り合える温かい人間関係を基盤に置く
◆自己の問題として受け止めることができるよう工夫する
◆他の教育活動との関連を把握し、指導の工夫を行う
◆生徒のよさや可能性を把握、評価し、人間的な成長や努力を認める

総合的な学習の時間の道徳教育
・自ら学び、考え、主体的に取り組み、課題を解決する能力を養う
・職場体験を通して、勤労の尊さや意義を理解し、職業についての正しい考えを育てるとともに、体験的な活動を通し、道徳的実践力を育てる
・自ら課題を求め、探究活動に主体的に取り組み、自己のよりよい生き方を追求する態度を養う
・様々な文化、生き方を示し、自他を尊重する態度を育てる

各教科における道徳教育	国 語	日本語を正しく使う力を培い、考える力、豊かな心情を養う
	社 会	日本と国際社会についての理解を深め、社会の一員として自覚をもたせる
	数 学	論理的に考察する能力を高め、物事を正しく判断できるようにする
	理 科	自然観察などを通して、生命尊重の心や探究的態度を養う
	音 楽	音楽に対する感性を育て、豊かな情操を養う
	美 術	創造する喜びや、美しいものに対して、感動する心を育てる
	保健体育	心身の健康や集団生活に必要な態度を養う
	技術・家庭	物を大切に作る心や、家庭生活を積極的に営む心を育てる
英 語	他国の言語や文化に関心をもち、国際理解の基礎を養う	

